

KGU同窓会コミュニケーション誌

cheer [tʃiə] 応援すること・喝采すること  
激励すること・元気がよいこと  
気分のよいこと・おいしいこと

# Cheer

No.10

## 京都学園大学同窓会

■KGULレポート

女子学生4人に母校の変貌を見る  
こんなに母校は変化しています

■特集ドキュメント

越後絵ローソクを甦らせた男  
小池孝男さん(第15期生)の卒業後を追う

■KGUインフォメーション

母校のアメフト部が熱いぞ  
今年こそ2部復帰をとがんばる後輩たち

■あの先生は今

懐かしい加地早苗先生と再会して  
京都・北白川で心あたたまる先生との1時間から

■クローズアップ

同窓会員のお店を探訪する  
シリーズ第1弾●京都と亀岡の6店を紹介します



お便り、ご連絡、OB会・クラス会の案内、  
みなさんからのご一報をお待ちしています。

**伝言板コーナー活用**

●どうぞ自由にご利用ください！  
Cheer10号より、各ページの下欄に、会員のメッセージを掲載する伝言板が登場。友の消息を尋ねる、近況報告、OB会の呼びかけなど。どんなことでも結構です。同窓知己へのメッセージにご利用を。  
(但し受付順です。)

**ホームページを見る**

●母校の現在を見てください！  
インターネットで母校の最新の情報を。大きく躍進する母校の様子をパソコン画面で見ると、その変貌ぶりに驚かされます。

(インターネットアドレス)  
<http://www.kyotogakuen-u.ac.jp/>

**住所変更すぐに連絡**

●同窓会名簿で一度お確かめを！  
住所変更の場合は、必ず同窓会へご連絡を。また同窓会名簿で住所不明になっている方の連絡先をご存知の方は是非ご一報を。住所変更のご連絡は、氏名・卒業年度・電話番号・勤務先・役職をお忘れなく。よろしく願います。

**クラス会のご報告を**

●写真を添えてご報告ください！  
卒業後のクラス会、ゼミOB会、クラブOB会など、どんな小さな会合でも同窓生の集まりがあれば、ご一報を。その折の記念写真、報告、感想などを添えていただければ、Cheer掲載を検討します。どしどし、ご連絡、ご投稿を。

**Cheer誌上に登場**

●どこへでも取材に行きますよ！  
Cheer誌上に、あなたも登場してみませんか。毎号連載のドキュメント(卒業後の軌跡を追う)、紳士録。このページへの登場人物を募集しています。自薦・他薦を問いません。どんな遠方でも出かけてます。ふるってご応募ください。

**Cheer読后感想も**

●本誌への掲載も検討しますよ！  
本誌Cheer掲載の記事について、ご感想・ご意見・ご批評を編集部まで。また今後取り上げると面白そうな企画、ぜひ知りたい情報、お会いしてみたい先生など、Cheerの企画についてのご意見・ご提案・ご要望もお聞かせください。

KGU同窓会オリジナル

**テレカプレゼント!**

Cheerに投稿して、テレカを貰おうよ！  
本誌Cheerへのお便り、投稿、OB会・クラス会の報告など、同窓会員からの一報があれば、もれなくテレホンカードをプレゼント！  
このテレカ、KGU同窓会のオリジナル・デザイン。  
Cheerに投稿して、テレホンカード、貰いませんか？



Cheer  
KGU同窓会  
コミュニケーション誌  
10

■KGUレポート 変貌する母校を考える

女子学生4人にみる母校の現在 ③④

最近、躍進めざましい母校KGU。その変化の要因となっているのが、女子学生の急増。ある日、母校で女子学生4人にインタビュー。変貌する母校の現在を探る。

■特集ドキュメント それぞれの卒業後を追う

越後絵ローソクを甦らせた  
男の夢とロマンの軌跡を追う ⑤⑥

消滅しかけていた新潟の伝統工芸品・越後絵ローソク。それを現代に甦らせた小池孝男さん(第15期生)のドラマチックな卒業後を追うドキュメント。



■KGUインフォメーション

今、母校のアメフト部が熱い ⑦⑧

今年こそ、2部復帰を果たすぞ！  
昨シーズン、キック1本の差で入れ替え戦に敗れた悔しさをバネに猛練習のアメフト部。その決意のほどを、監督・主将・副将に聞く。



■あの先生は今

蝶の採集に遊ぶ加地早苗先生 ⑨

ご退職後、お元気ですか？  
京都・北白川に加地早苗先生を訪ねて、先生との再会に、時間がたつのも忘れたひととき。

■仕事の現場からの報告

アメリカ西海岸サンタクルーズへ ⑩

仕事の現場からの報告・新シリーズ第1弾。  
母校KGU企画課長・松本正裕さんのアメリカ海外教育研修同行記。

■クローズアップ 卒業生が経営するお店

一度訪ねてみたくなる  
京都周辺の同窓会員のお店 ⑪⑫

新シリーズ第1弾。今回は京都2店、亀岡4店を、クローズアップ。同窓会員への特典サービスをお見逃しなく。



■KGUクラブ活動レポート

先輩、一度僕らのクラブBOXへ ⑬⑭

母校のクラブ&サークルの後輩たちから、OBへのメッセージ。これを読めば、ジーンと胸が熱くなって、後輩たちを応援したくなる。  
●平成8年度KGU同窓会決算報告  
KGU同窓会支部の結成について(同窓会事務局より)

■KGU紳士録10 WHO'S WHO

自分の未来をシミュレーションする

奈良新聞社企画局長 堀誠二さん(第11期生)  
地ネタに生きる地方新聞社で営業の仕事。そのかたわら、地域で培った人脈を生かして、新しいイメージの福祉事業を模索する。





# 女子学生4人にみる母校KGUの現在！ こんなに変貌している母校です



ここ数年、躍進めざましい、われらが母校KGU！  
その変化の要因となっているのが、女子学生の急増！  
それによる目ざましい相乗効果だ。  
とにかく、元気、活発、真面目、がんばり屋さん、それに、おしゃれ  
物の見方、考え方、生活スタイルも、センス抜群。  
そんな女子学生4人に直撃インタビュー。  
母校KGUの大躍進の要因を緊急レポート。

## 留学生



李婷(リ・ティン)  
●経済学部経済学科4回生・中国遼寧省瀋陽市  
第20高校出身・23歳・O型・さそり座

国費留学生第1号は、茶パツにびっくり。



●中国・瀋陽からの留学生・李婷さんは、母校KGUに学ぶ国費留学生第1号。大阪府教育委員会、帰国した残留孤児の子供たちの通訳や勉強の世話をアルバイトもやっていた。「日本人は買物で列をつくって並ぶなど、礼儀正しく、マナーがよい。ただ茶パツ、ヘソ出しルックなど、ファッションは過激。あれは似合っていないと思いません。」とても私にはできません。

## 東南アジア系の留学生も急増！ 異文化に刺激を受けて、 母校もインターナショナル感覚。

外国からの留学生も増えている。現在、30名。そのほとんどが中国、韓国から。ミャンマーからの留学生もいる。

李婷(リ・ティン)さんは、中国の東北部・遼寧省瀋陽市出身。経済学部4回生だ。「ゼミでは、コンピュータを使って経済分析を。テーマは、日本の企業の海外直接投資による経済効果。卒業後は、大学院へ。そのあと、日中合弁会社で働きたいと。」

## フレキャン少女は、センス抜群！

宮林千晴(みやばやし・ちはる)  
●法学部法学科3回生・京都府立東舞鶴  
高校出身・20歳・O型・おひつじ座

## フレッシュマン キャンプ



●フレッシュマンキャンプ実行委員などで大活躍の宮林千晴さんは、放課後は集団の中華料理店でおしゃべり。センス抜群の店では、おしゃべりとお酒を兼ねるのが、うれしい。中華料理店なのに、なぜかハンバーグが入っていたりする。ファッションの方は、arran、nonnoなど雑誌を参考に、あれこれと挑戦です。



## 女子学生急増によって 大学評価もぐっとUP！ 母校は今、好循環に。

「近年成長著しい社会科学系の中堅大学」(『日本の大学・1997年度版』東洋経済新聞社)と、ここ数年、ぐっと評価が高まっている母校・KGU。この大躍進の要因の一つとなっているのが、女子学生急増による相乗効果だ。

女子学生は年々増え、この10年間で、入学者はほぼ10倍に。かつては、キャンパスで女子学生に出会うと、それだけで事件だった。そんな開学当初の頃のことを思うと、夢のようだ。不思議なことに、これにともない偏差値も急上昇。頭がよく、个性的で、おしゃれ。そんな女の子が多い大学になっている。

そのひとり、法学部3回生の宮林千晴さん。彼女に聞くと、在学生から見ても女子学生の増加が目立つという。

「私の入学時からみても、ぐっと増えた感じ。そのなかには髪を染めたり、露出度の高い派手な服装の女の子も。でも、それは少数派。私の場合は、自分に合ったファッションを大事にしています。」

宮林さんは、今年'97年のフレッシュマ

ンキャンプで、大活躍。このフレキャン、大学生活への導入を図る新歓イベントで、宮林さん所属の法学部は、京都国際ホテルで、また経済学部は神戸ベイシェラトンホテル&タワーズ、経営学部はリーガロイヤルホテル京都で1泊2日の合宿。学部オリエンテーション、ゼミ・サークル紹介など、いろいろなプログラムを学生たちで企画。その運営も取り仕切った。

「新入生を見ていると、私も1回生の頃はあんなだった。入学当初は、将来は法律関係に進もうと。それがむずかしいこともわかってきた。今、アルバイトに時間を取られすぎているので、心機一転。もう少し勉強しようと考えているところ。」

女子学生が倍増・それが男子学生に刺激・偏差値もアップ・そして大学評価も急上昇！と、母校は今、好循環のなかにある。

## 龍尾祭ギャルは今、就職活動中。

高屋夕美子(たかや・ゆみこ)  
●経済学部経済学科4回生・京都府立南丹  
高校出身・22歳・AB型・かに座

## 龍尾祭



●龍尾祭実行委員として学友会で奮闘した高屋夕美子さんは、経済学部のインターゼミ・森田敬信ゼミでも中心メンバーとなつて大活躍。「この4年間にできた人間関係が大学で得た最大のもの。来年の龍尾祭はもう卒業していかないけど、私と同じような働き者の女の子が受付のフロント付近でハタパタ走っていると思います。OBの方、声をかけてみて下さい。」



「光風館のトイレに入ると、パツと電気がつく。洗面台でビューッと石けん。手を差し出すと、ジャーッとお湯。大学生には、もったいないトイレ。ホテルみたい。」

と、法学部4回生の加藤久美子さん。彼女は、放課後もオープン利用できる光風館コンピュータールームの常連で、この部屋のパソコンで、インターネット通信。何と料金は無料だ。

「自分のメール番号を登録しておけば、インターネットで情報を得ることも、こちらから発信することもできる。」

加藤さんは、今、就職活動中。地元・高松の警察に就職したいと考えている。

「入学時を振り返ると、ああもしたいこうもしたいと考えていた。ちょっと流されてしまった面もあるけど、反面よくがんばったとも思う。充実の4年間です。」

今どきの学生にとって、コンピュータとインターネットは、日常生活の一部。ここにも母校の後輩たちにみる大きな変化がある。

## 龍尾祭を見にきて下さい。 私たちが何を考えているか、 KGUの今が見えますよ！

母校KGU最大のイベント・龍尾祭。これも年々派手なもの。この龍尾祭を取り仕切る学友会のメンバー。ここでも女子学生パワーが目立つ。

経済学部4回生の高屋夕美子さんは、昨年'96年の龍尾祭の実行委員会のメンバー。企画の段階から当日の運営まで、男の子を叱咤激励して、奔走した。

「OBの方には、ぜひ龍尾祭にきていただきたい。私たちが今どんなことをやっている



日本の大学に入って驚いたのは、先生と学生の近さ、親密さ。中国では、先生は遠い存在だ。それに学生たちの多彩なファッション。また中国と日本の若者たちの生活と考え方の違いにも驚いた。

「中国の若者は、国家の将来のことを真剣に考えている。その点、日本の若者たちがどうなのかよくわからない。それが不思議。日本の若者は貧しさを知らない。未来にどんな希望をもっているのかわからない。」

顔だけでは、外国人とはわからない。だが、留学生の増加も学生たちに刺激を与え、母校を変化させようとしている。

## 今どきの学生はデジタル！ コンピュータもインターネットも 日常生活の一部になっている。

キャンパス施設の充実ぶり。これも母校の大躍進を証明するもの。その最新の施設が一昨年'95年に竣工の光風館だ。

●インターネット少女で警察関係への就職をめざす加藤久美子さんは、4年間学費いっさいをアルバイトで稼いだ。がんばり屋さんだ。「普段は、西友の100円ショップで、春・夏・冬の休みは、郷里高松のうどん屋さん、新聞配達などで集中的にアルバイト。お蔭で讀んだりの手打ちもできるようなりました。100円ショップで私を見かけたら声をかけて下さい。」



加藤久美子(かとう・くみこ)  
●法学部法学科4回生・香川県立大手前  
高校出身・22歳・A型・てんびん座

インターネット嬢は、がんばり屋さん。

## 光風館

## 久しぶりに母校を訪ねてみませんか！

その変貌ぶりに、きっと、びっくり。友達を誘って、ぜひ一度。その時の記念写真に、感想をそえて送って下されば、本誌Cheerに掲載します。







●越後絵ローソクの小池蠟燭店4代目  
小池孝男さんを訪ねて  
(第15期生)

父の経営する小池蠟燭工場が苦境に就職先の浜松から、急速に新潟に呼び戻された。工場再建に取り組んだが、倒産。そのあと、ドン底のなかで、伝統の越後絵ローソクと出合い、これを見事、現代に復活させた。今では新潟県の物産展で最も人気のある伝統工芸品の一つに、今回は、小池孝男さんの卒業後の軌跡を追う。

# 伝統の越後絵ローソクを現代に甦らせる。そこに男の夢とロマンを見た。

消滅寸前だった絵ローソク、その美しさを甦らせる。

花蠟燭(はなろうそく)。美しい花柄をあしらった和ローソク。伝統の絵柄・御所車。四季の花、民芸調の花ローソク。押し花、文字ローソクもある。越後絵ローソクとして知られる新潟県特産の伝統工芸品だ。

小池蠟燭店4代目・小池孝男さん(33)は、消滅寸前にあったこの越後絵ローソクを現代に甦らせた。

「冬、長い間雪に閉ざされる越後では花が咲かない。人びとは花のかわりに花ローソクを仏壇に供えた。そんな風習が途絶え、絵付けの仕事もなくなり、絵師もいなくなっていた。」



●越後絵ローソク

御所車2本入り2000円から、民芸花ローソク2本入り1000円、四季の花12本入り5300円、押し花ローソク1本1000円など。新潟ふるさと村、阿賀の里、北方文化博物館など県下の観光地の土産物店でも販売している。絵ローソクの製造販売は新潟県下では小池蠟燭店だけ。ほかに山形県鶴岡、福島県会津などに点在する。

もともと新潟は、ろうそくの消費量では全国でも指折り。その製造も盛んな土地だったが、戦後の電気の普及とともに生産量が落ち、花ローソクも四季の花が流通するようになって姿を消してしまっていた。

「新潟では、仏事にろうそくを届ける習慣がある。お葬式では香典とろうそくをもっていきます。」

父の織物工場の倒産と整理、ドン底からの出発だった。

小池さんは、大学卒業後、浜松の繊維会社で働いていた。新潟の実家は明治26年創業の蠟燭店。だが、その当時は、3代目の父が始めた織物業が家業の中心となっており、ローソクは副業的に扱っている程度だった。その小池織物工場が経営不振に陥り、父も体調を崩して、郷里に呼び戻された。

「新潟に帰り、工場の再建に取り組んだ。が、結局、家屋敷も工場も人手に。それで借金は精算できたけど、さて、これから自分は何をやるのかと。そんな時、家に残っていた絵ローソクを見つけた。これだと、ひらめくものがあった。」

今でも、工場と家をブルドーザーが潰していく光景が目に焼き付いている。ドン底からの出発だった。

「絵師を探した。絵ローソクの絵付けは、女の手内職。3年がかりで、県下に2人、絵師を見つけた。巡り会えて、よかった。伝統の技術が絶えてしまうところだった。」

だが、事はなかなかうまく運ばなかった。最初、県下の土産物店に持ち込んでみた。全部、断られた。そのうち、ある人の紹介で県の特産品の審査会へ。そこで県の認定は得たが、売れなかった。挫折の連続だった。



百貨店の物産展で実演、そのあと追い風に乗って躍進。

その次は、県の商工課の勧めで、東京の百貨店の物産展へ。売れなかった。その後、4~5回百貨店の物産展へ。やっぱり売れない。資金も底をつきかけていた。

「そんな時、物産展で実演することを思いついた。和ローソクの作り方を父に教わり、実演。花ローソクを並べて、その由来を語る。不思議なことに売れ始めた。」

このあと全国各地の百貨店の物産展で実演つきの売り込み。それが効を奏して、電話で注文も舞い込むように。その頃、NHKの番組で会津の絵ローソクが取り上げられ、その後の手づくり・伝統工芸品ブームも追い風になった。そして小池蠟燭店の花ローソクは、県の推奨優良品、新潟市の推奨特産品に。今では、物産展で最も人気のある品の1つになっている。

「振り返ってみると、初代の曾祖父・源太郎から受け継いできた何かが僕の代に入



●北方文化博物館にて



Profile

小池孝男(こいけたかお)  
新潟で唯一の越後絵ローソクの店・小池蠟燭店4代目。  
'64年新潟県中蒲原郡亀田町に生まれる。33歳。  
'87年京都学芸大学経済学部経済学科卒。  
学生時代、ジャズオーケストラ部でトランペット奏者。アメリカに1カ月半語学留学。バイク野郎。ホンダVT250Fで京都のお寺巡り。その後、CB750S、カワサキZ2、CX500ターボなどに。バイクは卒業したが、トランペットは今も地元のバンドで活躍。妻と1.5歳の娘、それに両親の5人家族。  
「結婚当初、地元のスーパーの外で、妻と織物工場の残反を売ったことも。それも今は懐かしい思い出です。」  
新潟県中蒲原郡亀田町所島2-2-76  
☎(025)381-3044 ☎0120-87-6009

名所探訪コーナー

小池孝男さん・おすすめの  
ロマンチック新潟のスポット

- 新潟市とその周辺で、今いちばん人気が高いのが、北方文化博物館・豪農の館。越後の大地主・伊藤文吉の本邸と、書画骨董、考古資料などを公開。大広間からの庭の眺めは圧巻。
- ★新潟駅からバスで40分。年中無休。
- かつての新潟の中心地・白山の白山神社の近くには、新潟県政記念館(旧県議会議事堂)。八角形の尖塔のあるルネッサンス様式の擬西洋館。重要文化財。
- ★新潟駅からバスで20分。月曜・祝日休館。
- そして、新潟ふるさと村。ここには新潟の特産品が揃っている。バザール館、アピール館、地ビール館などがある。
- ★新潟駅からバスで35分。年中無休。



豪農の館



新潟県政記念館



新潟ふるさと村

特集ドキュメントに登場しませんか  
あなたの卒業後をドキュメント!  
どんな遠くへでも  
取材に出かけます。  
ふるってご応募ください。





# 燃えよ、後輩たち。 今、KGUの アメフト部が熱い。



激しくぶつかる防具の音、華麗なパスワーク、胸のすくようなランプレー。そして、知力を結集した情報戦。強靱な肉体のせめぎあいと洗練された知性の戦い、アメフト。アメフトの試合を一度見たら、すぐその魅力に取りつかれてしまう。この人気のスポーツ、アメフトで、今、母校KGUのチームが成長株。今年こそ、2部復帰確定と、熱い期待の目がそそがれている。そこで今回は、母校KGUのアメフト部をクロスアップ!

## 今年こそ2部復帰を果たすぞ! リーグ戦初戦で佛教大に圧勝。

関西学生アメリカンフットボールリーグ3部Dブロックのリーグ戦が始まった。'97年8月31日、日曜日。京都の山城総合運動公園にある宇治太陽ヶ丘グラウンド。母校KGU対佛教大学。午後2時10分、キックオフ。2部復帰が期待される今シーズンの初戦がスタート!  
昨シーズン、KGUは、惜しくも2部復帰を逃した。もう一歩だった。3部Dブロックで優勝。Aブロック優勝チームにも勝って、入れ替え戦へ。入れ替え戦の相手は岡山大学。この入れ替え戦では、タイブレイクのためサドンデスの延長戦に突入。



延長1回戦は共に無得点。迎えた2回戦では、岡山大学の1TD(タッチダウン6点)、1TFP(トライ・フォー・ポイント/キック1点)に対して、1TDは奪ったもののTFPはミスキックとなった。この瞬間、2部復帰は夢と消えた。その悔しさをバネに、新チームは決意も新たにリーグ戦へ。そして、この日の初戦は、押しに押し、34対3のスコアで圧勝。その後、京都薬大・滋賀大・京都工繊大にも勝利し、好スタートを切った。

## 一日一日の練習の積み重ねと、 精神面の強化でブロック優勝。

シーズン開幕の1カ月前、8月のある日。母校のグラウンドを訪ね、雨のなか、泥んこになって練習に励むアメフト部の主将・羽島洋志くん(DB・法学部3回生)と副将・岩永智哉くん(DB・経済学部3回生)にインタビュー。今年に賭ける決意のほどを聞いてみた。  
——昨シーズンは惜しかったね。キック1本で負け。  
羽島…ええ。悔しかったですよ。  
——で、今シーズンは? 2部復帰は?  
岩永…もちろん、そのつもりです。どんなスポーツでもそうですが、一日一日の練習の積み重ねが試合に出る。練習でダレないよう気を引き締めています。  
羽島…いつも部員には精神面を強調しています。最終的には技術より精神ですから。  
——それで昨年より戦力はアップした?  
羽島…いえ、正直言って、去年の方が強い。冗談にも戦力アップしたとは言えない。部員も50名から40名へ。アメフトは試合で何人交代して



もよい。だから100人のチームは、それだけで戦力。10人減は痛いです。岩永…今シーズンは、相手の研究とこれからの練習次第。現在、監督のほか、ヘッドコーチ2名、コーチ8名のOBの方が指導してくださっているのですが、VTRなどで相手研究、みっちりミーティング、そして練習。それだけです。そう言っていた彼等が初戦で、圧勝。ゾーンと胸が熱くなった。誰だって拍手を送りたくなってくる。

## 見どころはダブルセーフティと、 オフェンスのユニットプレー。

アメフトは、情報戦争。相手チームの情報とその分析が試合の行方を左右する。そのため事前に相手チームをVTRなどで徹底研究。それをもとに作戦を立てる。またアメフトは、オフェンス(攻撃)とディフェンス(防御)との連携がまったくないスポーツ。このためミーティングも別々。作戦も別々。主将・副将へのインタビューでは、わかKGUアメフトチームの特徴と、試合での見どころを聞いておいた。みなさんの観戦の参考までに。  
——わかKGUのチームの特徴となると、どんなところにあるのかな?  
羽島…どちらかといえば防御のチーム。守って守って、守り抜く。僕がFS(フリー・セーフティ)、岩永がSS(ストロング・セーフティ)と、DBでダブルセーフティ体制をとっている。去年もリーグ戦7戦中4



戦を完封しました。岩永…もちろん、オフェンスのランプレーも見どころ。得点しないと勝てませんから。——となると、観戦中の目のつけどころは?

羽島…そうですね。ディフェンスでは羽島・岩永のダブルセーフティの守備体系、そのパスカバーとランサポートへの華麗な動き(笑)。オフェンスの走りでは、時松・橋口のユニットプレーに、ご注目を。

## 何より試合を観にきてほしい! そして資金面のバックアップも。

期待のKGUアメフト部の主将と副将。彼等のひたむきな話を聞いていると、実際OBとしてじっとしていらなくなる。彼等を応援したくなるのは、愛操心だけでなく、自然な人情というものだ。  
——同窓会、OBに何かできることは?  
羽島…何よりも試合の応援にきていただきたいということ。またグラウンドでの練習にも顔を出してください。  
岩永…裏方の女子マネにも励ましを。現在、女子マネは10名。彼女たちがスカウティングで他チームの試合をVTRに。そのほか、いろいろな雑用も。女子マネがいるから、僕らも試合できる。  
——寄付とか、資金の応援は?  
羽島…防具も高く、お金のかかるスポーツです。それに部員全員が親の賛成を得ているわけでもない。春は全員で教科書販売のアルバイト、龍尾祭では賞品の出るイベントに全部出て、景品稼ぎ。それでも、QBクラブ(スポーツ店)には借金が残っている。資金面の応援はありがたいです。  
岩永…今、僕らがいちばん欲しいのは筋トレ



レの設備。スクワット、ベンチプレス、その付属器具。そうした設備面での応援もお願いできれば、うれしいですね。

## アメフト観戦で熱くなるよ、 さあ後輩たちへ熱い応援を!

さて、今シーズンの開幕戦に圧勝、意気あがるKGUベンチで、小川勝也監督にもインタビュー。今年の見通しなどをうかがってみた。  
「まず第一に、Dブロックで優勝すること。そして入れ替え戦に勝って、2部復帰。今シーズンは実力が均衡しているの、とにかく練習。それと現役とOB(コーチ)とのコミュニケーション。お金がかかるスポーツなので、同窓会からの資金的な援助は大変ありがたい。また、ぜひ試合を観に来ていただきたい。後輩たちの地道なランプレー、華麗なパスプレーのコンビネーションをみてください。熱くなりますよ。」  
3部Dブロックでの残り試合はあと1試合。対戦相手は、京都府大。わかKGUは、もちろん全勝をめざしている。  
そこで同窓会員のみなさん、わか後輩たちに熱烈な応援を! まずは、試合の応援に駆けつけることから始めようではないか。  
●関西学生アメリカンフットボールリーグ3部Dブロック

KGU	34:3	佛教大
KGU	31:0	京都薬大
KGU	7:6	滋賀大
KGU	28:25	京都工繊大

('97年10月31日現在)

特集して欲しい  
クラブを募集しています。  
母校KGUのクラブ&サークルで、  
今、後輩たちは、どんな活動をおこなっているか、  
このページで取りあげて欲しいクラブがあれば、  
ご連絡ください。





あ の 先生は今 なつかしの 恩師を 訪ねて

# 先生、お元気ですか？ ええ。最近、蝶の採集で元気に遊んでいますよ。



興味深く、人気抜群の名物講師・生命科学 学生部長時代、大学当局との要求対談で学友会のメンバーにもっと大きな要求を出しなさいと、ハッパをかけて下さった先生。そして、生命は尊いものなんだと教えて下さった先生。加地早苗先生は、今？

## ご退職後、先生は、どのようにお過ごしになっておられますか？

私は、'93年に定年退職。それから2年間は特任教授。そのあと2年間非常勤講師として、今年3月まで大学へ。教壇から離れてまだ半年なんですけど、最近、子供のころから好きだった蝶の採集をやっています。私の専門は遺伝学で、ずっとショウジョウバエを使って研究を続けてきた。産地によって、同じ種類の蝶でも斑紋のパターンが違う。いろいろな産地の蝶を手に入れ、タイプを調べたり、斑紋の違いを比較したり。遠くは松本付近まで。京都近辺は、朝早くからバスで出かけて、自分で採集しています。これは健康にも、ボケ防止にもいい。また学生時代の友人が誘ってくれて、いっしょに山歩きをするのも楽しいですね。

## わがKGUで教壇に立たれて思い出に残っていることは？

最初、学生たちがおとなしいのに驚きました。質問しても、下を向いて黙ってしまう。そんな学生が、だんだん変化していった。それがうれしかった。私は前任の大学では、理学部生物学科で専門教育を。KGUでは、一般教育。社会科学系の大学で生命

科学をどう教えるか？ その点で苦勞して、テキストをつくった。これは一冊の本(加地早苗著『生命科学』朝日出版)になった。この大学で私も学生諸君と一緒に「生命とは何か」ということを勉強し直すことができた。それから学生部長になって、学友会のメンバーと、要求対談など、いろいろな機会に接したこと。その当時の委員長が軽音楽のサークル活動をやっていて、ライブに招待してくれ、家内といっしょに行ったのも楽しい思い出です。またKGUの職員には卒業生の方が多いのですが、みんな優秀で、学生部長時代、いろいろな面でバックアップしてもらった。今も時おり手紙をもらいますが、とても爽やかな印象が残っています。

## 最後に同窓会のメンバーに、先生から何かメッセージを。

KGUで私が深く感じたのは、学生たちの資質。ちょっとおとなしいけれども、ケレン味がなく、素直で、実直。ずるがしこいとか、あつかましいとか、他人を蹴落とすとか、そういう学生は一人もいなかった。偏差値教育、経済至上主義など、競争社会のひずみがかまざまに問われている今、こうした学生たちの資質はとても貴重で、それが校風ともなっている。KGUは、今後数ある大学のなかでも独得の地位を占めていくと思う。母校から離れても、母校を思い、誇りをもって生きていって欲しい。また生命の大切さをよく考えてもらいたいということですね。

## Profile



加地早苗(かぢさなえ)先生 '23年兵庫県生まれ。74歳。京都大学理学部卒。理学博士。生物学・遺伝学専攻。国立遺伝学研究所から、甲南大学へ。教授、理学部長、学長補佐を歴任。'89年京都学園大学教授。'90年学生部長。'93年定年退職。特任教授に。'95年非常勤講師。

## あの先生にお会いしたい！ というレポーター募集中(同窓会員)

なつかしの先生をお訪ねする新企画。お会いしたい先生と、その先生を訪ねるレポーターを同時募集。ハガキまたは電話で、同窓会事務局まで。



MESSAGE board 私は埼玉出身ですが亀岡に居残っています。亀岡に来られたら是非声をかけて下さい。(昭和61年卒・茂木 貴)

## 海外教育研修同行記

# アメリカ西海岸サンタクルーズへ後輩たちの海外研修に同行して

母校KGUの職員には、同窓会員が多い。卒業生で母校の職員は、同窓会の学内理事として、同窓会事務も担当。

その一人、企画課長の松本正裕さん(第3期生)は、本誌Cheer編集の中心的存在でもある。松本さんは昨年まで、学生課長。その業務のなかには、アメリカへの教育研修に学生たちを引率していくことも含まれていた。松本さんから寄せられた第10回京都学園大学アメリカ海外教育研修同行記。仕事の現場からのレポート第1弾である。



●京都学園大学企画課長 松本 正裕 '75年経済学部経済学科卒(第3期生)

## レッドウッドの森を切り開いたキャンパスで。

アメリカ人家庭に滞在しながら、カリフォルニア大学サンタクルーズ校(U.C.S.C.)で、3週間の集中英語講座(Class)の受講。それに課外活動(Activity)、研修旅行(Excursion)を入れて、全行程27日間(平成9年2月9日～3月7日)のプログラム。

今回のアメリカ海外教育研修(第10回)は、学生25名と私、そしてエスコートとしてエムオーエアシステム㈱の戸倉千鶴子さんが同行しました。

カリフォルニア大学サンタクルーズ校は、レッドウッドの巨木の森を切り開いたキャンパスにあり、8つのカレッジから成り立っています。各カレッジには、ドミトリー、食堂、売店などが、自然の一部として点在し、美しい静かな環境で勉強できるよう配慮されています。

## 歌やゲームのある授業と 午後のプログラム。

2月10日(月)、U.C.S.C.でクラスが始まりました。オリエンテーションの後、プレースメントテストで、2つのクラスに分けられました。教室はStudent Centerで、授業は週4日間、午前9時から12時まで。

先生はU.C.S.C.のエクステンション事業に招かれた男性と女性の2名で、教室だけでなく、大草原や森の中で、歌やゲームなどを取り入れた、ユニークな授業も行なわれました。

また、クラスとは別に、3つのカンパセーション・グループが作られ、週に2日間、午後アクティビティ。このカンパセーション・



グループに、U.C.S.C.のリーダーが付き、同じ年代のチャームングな女子学生とあって、学生たちは積極的に会話をするようになりました。キャンパスやダウンタウン、ショッピング・モールなどをリーダーといっしょに行動し、楽しいひとときを過ごしました。

## キャンパスの向こうにキラキラ眩しい太平洋。

キャンパスには、世界中から10,000人以上の学生たちが通っています。服装は、ジーンズとTシャツで地味な格好。靴はスニーカーあるいはサンダル。デイバック、サングラス、ミネラルウォーター、ハンバーガーは生活必需品です。通学には、ダウンタウン(メトロセンター)から出ている市バス(No.1)で約20分。キャンパスを一周し、再び、ダウンタウンへ戻ります。専用のスクールバスは、8つのカレッジを巡回しています。

ベンチや芝生の上で、読書している学生たちをよく見かけました。その一方では、カリフォルニアの青い空の下、レクリエーション・スポーツ施設で汗を流したり、大草原や森の中をサイクリングに出かけたりする若者たちもいました。

大草原には牛が放牧され、森の中にはシカやリスや小鳥たちが生息しています。その向こうには、きらきらと眩しい太平洋が見えました。U.C.S.C.のマスコットはBanana slug(きいろいなメダカ)です。

## お昼ごはんは大きな紙袋にお弁当やお菓子。

学生たちは、約3週間サンタクルーズのアメリカ人家庭に家族の一員として迎えられました。現地のホームステイ・コーディネーターは、学生たちが前もって、株NETSを通して提出したHomestay Application Form(ホームステイ申込書)をもとに、性別、性格、

趣味などと、ホストファミリー側の要望とを合わせて、最も相応しいファミリーを選んでくれました。

ホストファミリーは、家族の構成、家屋の大きさ、居住地区などさまざまでしたが、いずれのホストファミリーも最大のボランティア精神で、私たちを迎えてくれました。

学生たちは、1家庭に1～2名滞在し、期間中の食事はホストファミリーの家庭で。授業のある日の昼食は、大きな紙袋にSack lunch(弁当)とクッキーと果物などを入れ大学へ持参しました。

## エクスカッションでLA3泊4日のトリップ。

最初はキャンパス・ツアーとダウンタウン・ツアー、次にギルロイ・ショッピング・アウトレット、サンフランシスコ・オーバーナイト・トリップ(1泊2日)、モンレー・カーメル・ツアー、最後にロスアンゼルス・トリップ(3泊4日)がプログラムに用意されていました。

市街は、英語を話す人たちがどこにでもいる教室で、単なる小旅行ではありませんでした。

## 美しいビーチと森のサンタクルーズの街で。

カリフォルニア州サンタクルーズは、サンフランシスコの南120キロのところにあります。モンレー湾に面し、美しいビーチと森に囲まれ、大学とリゾートで有名な人口約51,000人の小さな都市です。

2月中旬、気候が良く、ビーチでは、多くのサーファー、ダイバー、ハイカーたちが楽しんでいました。

ダウンタウンでは、レストラン、カフェテリア、ブティックなどが、若者たちで溢れていました。市街の公園や庭木は、一斉に花が咲き、甘い香りが漂っていました。

MESSAGE board 卒業9年後関西に戻ってきたぞ。元美術部・鉄研・レク研の仲間再会を楽しみにしています。(昭和63年卒・中村守文)



# クローズアップ

噂の同窓会員の店

友達と、あるいは恋人と、またご家族といっしょに街を歩いていて。——これは母校出身の誰その店だよ。と、さりげなく教えてみるのも、なかなかいいもの。それが評判の店だったら、鼻高々。そこで、今回より、同窓会員の店をシリーズで紹介。それぞれに、うれしい同窓会員特典のサービスあり。ぜひ一度立ち寄ってみて下さい。



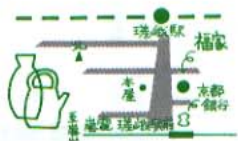
## ふと足を止めて眺めたら、それは同窓会員の評判のお店。ぜひ立ち寄ってみて下さい。

### 高級おばんざいと風雅な季節の会席料理、心憎いまで京料理の奥深さを満喫させる。

おばんざい・京料理 福家/料理旅館

おばんざい●京・嵯峨の福家といえ、おばんざい。これは京都の普段の料理という意味でのおばんざいではなく、ミニ会席の高級おばんざい。さすが創業80年、京料理の料理旅館！  
京都嵯峨●いかにも京都の料亭らしい風情のある門を入ると、長くつづく石畳。そして、玄関へ。高級な雰囲気だが、料金はリーズナブル。おばんざい2500円(11:30～

17:30)、花月弁当3000円・4000円(予約)、京料理(会席)6000円～。  
トクトク●同窓会員には、店主が心をこめた一品と飲物をサービス。予約で料金の相談も可。1名から100名の宴会まで、少人数なら予約なしでもOK。  
店主敬白●「クラス会、クラブOB会、デート、ご家族の法事など、お気軽にご利用下さい。どの部屋からも庭が見え、季節の風趣と京料理を安心して楽しんでいただけます。」



- 京都市右京区嵯峨天龍寺今堀町7
- 電話(075)861-0225
- 店主/太田真治(おたしんじ)
- 31年経済学部経営学科卒(第9期生)
- ACCESS DATA
- 京福電鉄嵐山線嵯峨駅下車徒歩1分
- JR嵯峨野線嵯峨嵐山駅下車徒歩3分

### 広隆寺から南へ12分歩くと甘い香りが、ヒロヤのお菓子を食すると心が豊かに。

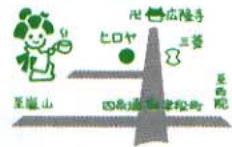
洋菓子のヒロヤ/様ヒロヤコンフェクション

手づくり●クッキー、パイ、ケーキ、シュークリーム。手づくり洋菓子のお店・ヒロヤ。2階の工場で作ったお菓子を、1階の喫茶店で食べる。注文に応じて、クリスマスケーキ、パースデーケーキも、いろいろ贈答用の焼き菓子も揃っている。  
広隆寺南●太秦の映画村から広隆寺、そして鯖街道を南へ20分。すとお菓子の匂いが漂ってくる。おすすめは、コーヒー300円&ケーキ320円～のセットが、フルタイム100円引き。おみやげには、'56年の創業当時の味を伝える手づくりパイ(パルメパイ)430円がグー。

トクトク●同窓会員は、コーヒー&ケーキセットを注文すると、自慢のシュークリーム(150円)を



サービス。  
店主敬白●「お子さんの誕生日、記念日のケーキは、どんなデザインでもOK。同窓会員には、料金割引にも応じます。」



- 京都市右京区太秦樋ノ内町1-10
- 電話(075)861-1124
- 0120-84-1124
- 店主/高島義之(たかしまよしゆき)
- 81年経済学部経営学科卒(第9期生)
- ACCESS DATA
- 広隆寺から鯖街道を南へ徒歩12分
- 阪急西院から市バスで梅津段町(西条)下車徒歩5分



### 大正時代から伝わる手づくり食パンの味、しみじみと西脇のパンを味わってみたい。

手づくりパン ポワール/西脇製パン(有)

ハイカラ●大正時代、亀岡で初めてパンを製造。当時はハイカラな味で大評判。その味を祖父・父から引き継いだ。ポワールは店名。隣りの工場で作る手づくり焼き立てのパンを販売。

食パン●大正時代から、毎日食べてもあきない評判の西脇の食パン(1本3斤・540円)。店での販売のほか、亀岡の病院や施設への卸も。生クリーム系の菓子パン、おそうごい系のカレーパンも好評。食べてみると、しみじみよくわかる西脇のパンのおいしさ。  
トクトク●亀岡商店街のポイントカードが利用できるほか、季節によって、大売出しも。同窓会員は、いつでも2割引き。

店主敬白●「ニーズの多様化に合わせて、ハイグレードパン(1斤・260円)もつくっています。食パンは、もっともベーシックな味。一度、西脇のパンを食べると、食



- 亀岡市新町12
- 電話(0771)22-0027
- 店主/西脇秀和(にしきひでかず)
- 76年経済学部経済学科卒(第4期生)
- ACCESS DATA
- JR山陰線亀岡駅下車徒歩15分
- 亀岡小・中学校から新町通りを南へ徒歩2分

### コメ袋の玄米をその場で踏んでくれる、近所の人の溜り場になっている名物店。

米・LPG・衣料 畑茂夫商店

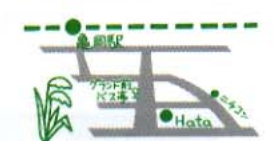


コメと薪炭●父の代から50年。古くからの米と薪炭の店が、コメとLPGとファッション衣料の店に。城下町の名残りをとどめる亀岡の旅籠町から横町通りに入ったところにある畑茂夫商店。向かって左が米屋、右がブティック。その真中に大きな看板。

溜り場●ファッション衣料の店は、近所の人があつまる溜り場。古くから馴染みのおっちゃん・おばちゃんが、お茶を飲んで、井戸端



議。その雰囲気、カメオカ的。同窓会員とわかったら、お茶・コーヒーのサービス。  
トクトク●畑茂夫商店のコメは、おいしい。その場で玄米から踏んでくれるから。コメを踏むとは、精米すること。そのほか大豆・小豆・黒豆もある。  
店主敬白●「その場で踏んだコメを食べると、ほのぼの心豊かになります。龍尾祭でモチつき大会をするなら、特上のモチ米2斗くらいは出しますよ。」



- 亀岡市横町14-1
- 電話(0771)22-0147
- 店主/畑公人(はたまさと)
- 73年経済学部経済学科卒(第1期生)
- ACCESS DATA
- JR山陰線亀岡駅下車徒歩20分
- 京都バスグラウンド下車徒歩1分

### 思わず写真の腕が上がったと驚く仕上り、宮参りの記念写真もナットクの出来ばえ。

DPE & 写真スタジオ Mr.PRINT/日本ペンダ工業株

DPE●亀岡の新しいスポット・アルプラザ。その1階に、DPEのミスタープリント。2階に、スタジオオビコ。そのほか、9号線ぞいに4店舗。中国福建省に2店舗。DPEのほか現像機材と部品の輸出もやっている。

元・鉄工所●本社のある大井店に隣接した工場。ミキサー車のペンダリングの部品など、金属加工の工場だったのが、'97年夏に閉鎖。元・鉄工所だけにメカに強く、現像機のメンテナンス。色目の入力なども、ぜんぶ自店で。で、誰もが、ナットクの仕上り。

トクトク●季節によって、フィルム無料サービス。同窓会員には、宮参り、七五三、家族写真などの撮影料3000円、プリント代2500



円(キャビネ)・4500円(六切り)の料金割引を検討中。  
店主敬白●「もし海外でDPE店などを開く場合、ご相談を。機械の選定、開店ノウハウなどをコンサルティングします。」



- 亀岡市篠町野上又11-1
- 電話(0771)25-9708
- 店主/茅高貴英(かやまたかひさ)
- 80年経済学部経済学科卒(第8期生)
- ACCESS DATA
- JR山陰線亀岡駅下車徒歩20分
- 京都バス国道つづつ丘下車徒歩5分

### 山陰街道から笹山街道へ入る四っ角に、亀岡の風合いを活かした京料理のお店。

仕出し・京料理 井つ定/割烹



仕出し●'85年に創業100年を迎えた亀岡でいちばん古い仕出し屋。現在は、仕出しと京料理の料亭に。座敷では、2名から、60名のグループまでの会席、宴会。隣接する河原町ステーションでは、カウンターもあり、気軽に井つ定の料理を楽しめる。

京料理●井つ定の味は、亀岡の風合いを加味した京料理。季節の会席料理6000円～、井つ定御膳3000円がおすすめ。そのほか、すし、すっぱん料理、ふぐ料理なども。少人数なら、予約なしでもOK。  
トクトク●同窓会員には、店主が即興一品をサービス。OB会、

クラス会、家族の集まり、法事など、どんな小さな会合でもOK。予約で料金の相談も可。  
店主敬白●「丹波の口・亀岡はマツタケ、鮎、亀岡牛など、京料理の食材の宝庫。その旬の食材を活かした亀岡風の京料理を味わって下さい。」



- 亀岡市河原町37
- 電話(0771)22-0062
- 店主/中西華雄(なかにしあきお)
- 80年経済学部経営学科卒(第8期生)
- ACCESS DATA
- JR山陰線亀岡駅下車徒歩20分
- 京都バス宇津瀬下車徒歩5分

#### このページに掲載するお店を探しています。

掲載をご希望の店主、ぜひ紹介したいと思う客。どちらからでもOK。北は北海道から南は沖縄まで、ふるって、ご応募下さい。





# 先輩、ちょっとでも時間が見つかったら 僕らのクラブBOXへ遊びに来て下さい。

## 体育系クラブ

### 柔道部

●全日本ジュニア京都予選3位、ジュニア近畿大会ベスト8。久々にKGU期待の星・赤木亮太(経営・1回)出現! ●現在、部員20名(男17・女3)。学内に指導者がいないため大変苦労しています。●OBの方、ご指導ください。また大変な財政難です。OBの方、お助けを。●ご連絡は☎075-572-6268(辻井教生)まで。

### ELF CLUB

●サッカーマガジン雪印カップ(第15回)で、参加128チーム中ベスト16。キャプテン飯田は5得点の活躍。●部員43名(男30・女13)。5月新歓、8月OB戦、10月総会、2月追コン。いろいろある行事に、是非ご参加を。●月・水・金が練習日。なぜだか水・金のあつまりが悪いので、困っています。●ご連絡は☎0771-24-8558(飯田雅也)へ。

### 硬式野球部

●春季リーグは2位。秋季リーグでは、19季ぶり3度目のリーグ優勝を勝ち点5の完全優勝で飾りました。応援ありがとうございました。●部員30名(男27・女3)、今年もがんばります。●住所変更の方は、ご一報を。●ご連絡は☎0771-25-1427(坂根耕世)まで。

### ゴルフ部

●5・6期リーグ戦(7月)で優勝。その時、頭髪をかけて学生同士で勝負。2人の丸坊主が誕生しました。現在、部員20名(男19・女1)。●OB会とコンペを予定しています。是非ご参加を! ●後藤先輩、初の社内コンペはいかがでしたか? 坂本が3番ウッドを貸してほしいそうです。●ご連絡は☎0771-24-3969(松本博之)まで。

### 二輪部

●スズカNK4耐久選通過、キャンパスオフロード西日本学校対抗リレー3位。と、昨年も今年も上位入賞です。●今年'97年5月に二輪部10周年記念イベント。大変な盛り上がり。現在、部員22名(男18・女4)です。●OBの方、レースに顔を見せてください。僕らの熱い走りを見てください。●ご連絡は☎075-391-1692(和泉孝明)まで。

### 少林寺拳法部

●KGUの少林寺は、痛がられ、イヤがられても柔法を教えるまっくってます。現在、部員20名(男15・女5)。●OBの方、卒業後も少林寺をつづけて下さい。●町田先輩、西陣道院の内弟子になって下さい。もう一度KGUに戻って練習されませんか。●ご連絡は☎0771-24-8526(太田幸一郎)まで。

### 卓球部

●2年前の'95年に結成。部員20名(男17・女3)、亀岡市内の大会を中心に活躍。●OBの方はまだ2名ですが、大学創立時に卓球部が存在していたという噂。●OBとの交流試合を計画していますので、創立当初の方もご参加を。●ご連絡は☎0771-25-0884(柴田幸稔)へ。

### 準硬式野球部

●昨年'96年、体育会に公認。部員10名(男10・女0)。今年'97年から京滋6大学リーグにオープン参加。●まだOBを輩出していないクラブ。同窓会全員のOBの方にご支援をお願いします。●OBの方、いっしょに練習して下さい。いつでも、OKです。●ご連絡は☎0726-33-9916(鍛冶屋正幸)へ。

### 空手道部

●関西学生個人選手権大会で、吉元和仁がベスト16に。第40回全日本の記念大会では、団体3回戦に進出。●部員17名(男17・女0)、がんばっています。●OBの方、時間を見つけて練習を見に来てください。また、ご指導ください。●ご連絡は☎0771-24-5846(池田健介)まで。

## 文化系クラブ

### 法友会

●昨年末の模擬裁判は、Jクラブと共催で、大盛況。連日の特訓が物を言いました。●現在、部員は16名(男13・女3)。毎年5月に新歓、2月に追コン。●OBの方、是非ご参加を。お待ちしております。●ご連絡は☎075-462-3917(鈴木量二)へ。

### 放送映画研究会

●'97年京セラカレッジCM入選。α-STATIONで放送されました。現在、部員38名(男26・女12)。●OBの方、龍尾祭に来て下さい。●荒谷等先輩が亀岡の地を去って、わが放映研は男臭さがなくなりました。一度BOXに顔を出して下さい。●ご連絡は☎020-10-36463(畑 努)まで。

### 写真部

●夏と冬、京都の画廊での恒例の学外展。OBの方の御来場をお待ちしています。●現在、部員7名(男5・女2)。毎火曜PM4:40より部会。OBの方も、BOXへぜひ。●井内先輩、お元気ですか? ●ご連絡は☎080-769-9862(中橋 優)まで。

### ボランティア研究会

●恒例の丹波養護学校の夏祭で、今年は野外ライブに挑戦。それが大成功! 部員31名(男27・女4)で奮闘しています。●毎水曜PM4:40より、BOXでミーティング。OBの方も、どうぞ。●たなかふとし先輩、キューバでタバコ栽培されているというのは、本当ですか? ●ご連絡を乞う。●☎010-27-36229(松浪由典)まで。

### 茶道部

●今年の夏茶会では、とてもハッピーになれました。部員17名(男11・女6)で活動中。●茶道部OB会をつくって下さい。そして、僕らの茶会にご出席を。●天野先輩、今ごろ、どのあたりを旅しておられますか? そろそろ實さんのマネやめて、クラブBOXに顔を出して下さい。●ご連絡は☎010-141-3781(岸本憲後)へ。

### 漫画研究会

●今年の課題は、画力の向上。また部員同志の親睦。そしてOBの方との交流。現在33名(男27・女6)で、活動中。●OBの方、コンパ、龍尾祭のご案内を出しますので、是非ご出席を。●OBの方としみじみ飲みたいですね。●ご連絡は☎0771-24-7089(保院広伸)まで。

### 演劇部

●昨年の龍尾祭では、初めて大教室で公演。大成功。現在、部員18名(男15・女3)。●公演には、ぜひお友達多数とご一緒に。また、カンパをお願いします。●小野塚先輩、お元気ですか? お便り下さい。BOXにはまだ先輩の存在感が残っています。●ご連絡は☎0771-24-7214(藤井峰生)へ。

### 吹奏楽団

●昨年度より夏の合宿をクラブ行事に取り入れ、今後恒例にしたいと張り切っています。●部員22名(男11・女11)、創部3年目です。●龍尾祭で、わが吹奏楽団の演奏を聴いて下さい。●ご連絡は☎0771-25-5265(五十嵐康彦)まで。

### 国際交流クラブISA

●昨年末のクリスマスパーティは、大成功。国際色豊かな集まりとなりました。●部員15名(男9・女6)。まだ発足間もないクラブなので、OBは'97年3月卒業の方だけ。いかがお過ごしでしょうか。●永田貴聖先輩、ご連絡下さい。今年の龍尾祭では、去年より稼いでみせます。心配しないで下さい。●ご連絡は☎010-898-4150(猪尾友彦)まで。

### 能楽部

●'96年9月、大津の能楽堂で浴衣能! 新しい舞台の板がすべって困りました。●部員10名(男8・女2)と、いつもながら少人数で練習。そのうち食事会でもと考えています。●新婚の旧姓有吉先輩、早く御家族3人でBOXへ遊びに来て下さい。●ご連絡は☎010-714-7521(竹林直樹)へ。

## 平成8年度京都学園大学 同窓会決算書

一般会計 (単位:円)

科目	決算額
前年度繰越金	1,562,637
会費	23,150,000
雑収入	33,914
収入の部合計	24,746,551

科目	決算額
事務費	710,429
人件費	0
事務補助費	710,429
会議費	595,258
会議費	294,658
交通費	300,600
事業費	10,862,669
会報発行費	5,327,500
名簿発行費	293,402
総会費	605,290
助成費	4,626,177
慶弔費	10,300
積立金	10,000,000
基金積立金	0
事業積立金	10,000,000
予備費	0
翌年度繰越金	2,578,195
支出の部合計	24,746,551

### ●KGU同窓会地方支部設立のお知らせ●

## 関東支部、九州支部が、 新設スタート!

KGU同窓会に、新たに関東支部、九州支部が誕生。従来からの京都支部、大阪支部と合わせ、全国に4支部となりました。会員みなさまの支部活動への積極的なご参加とご支援をお願いします。

- 関東支部('97年新設) ● 支部長 歌代伸子(第25期生)
- 九州支部('97年新設) ● 支部長 佐藤敬輔(第5期生)
- 京都支部 ● 支部長 浅野真実(第1期生・同窓会会長)
- 大阪支部 ● 支部長 堀越直機(第1期生・同窓会副会長)





奈良新聞社  
企画局次長

## 堀 誠二

目標を立てて未来をシミュレーション、  
そうして生き方のメリハリをつける。



★肩書……株奈良新聞社企画局次長。企画局は新聞社の営業部門。朝刊単独紙「奈良新聞」本紙11万8000部のほか、主婦層対象の地域紙「ならリビング」38万部に掲載する広告の営業活動が仕事の中心。次長として企画局全体を見ている。「自分で取材して広告原稿をつくることも。」

★キャリア……大学卒業と同時に入社。総務部で4年間、人事、庶務、会長秘書を。そのあと販売部で4年、支社2年、文化事業部企業情報局1年。そして企画局へ。「この間、いろいろな人と出会った。奈良政財界のトップ、クライアント、広告代理店、地域の人。この人脈が僕の財産です。」

★独立……26歳の時、10年後に独立しようと考えた。その時はまだ何によって独立するか具体的なイメージはなかった。そして10年たった今、ようやく目標が定まってきた。「福祉関係の事業。新聞社のチャリティ・ゴルフなどの福祉事業をつうじてそんな考えが固まってきた。」



★夢とロマン……新しいイメージの介護福祉施設。いろいろな多彩なイベントがあり、人の出入りのある社会に開かれた施設。そんな施設をつくりたい。その準備に入っている。「今の施設は社会から孤立している。それをなくしたい。」

★メリハリ……まず目標をつくる。そして目標に向かって計画を立て緻密に事を運ぶ。「ペンツS600が欲しい、買いたいたではなく、僕の場合は、買うと決める。その目標が人生と仕事にメリハリをつける。それが僕の生き方のスタイル。」

★川畑周作ゼミ……コンピュータを使って未来のシミュレーションをつくった。「その経験が自分の生き方と仕事に役立っていると思う。目標を立て、その実現をシミュレーションしていくという点で。」

★アルバイト……学生時代の4年間、京都の高級クラブ「ベラミ」でアルバイト。そのほか別荘村、運送会社でも。「車と遊ぶお金が欲しかった。大学時代は社会に出る前の通過点。遊びでも勉強でもごく普通の大学生だったと思う。」

★友……事あらたまって相談するのではなく、ただ友達と会って話しているだけで、悩みが解消したり懸案事項が解決することがある。「それが友達。ただ会って取りとめもなく話すだけでよい。いつでもご連絡を待っています。」



北は北海道、南は沖縄からと、全国各地から母校KGUに学んだ同窓会のメンバー。今年'97年3月、25期生を迎え、同窓会員は1万2791名に。そのなかには、それなりの地位を得て活躍する人が目立つ。今回のWHO'S WHO紳士録には奈良新聞社企画局次長の堀誠二さん(36歳・11期生)が登場。

紳士録

### 京都学園大学同窓会

☎621-0022 京都府亀岡市曾我部町南条 ☎(0771) 22-2001 (代)